

## ♡再生OB会活動の飛躍に向けて♡

会員の皆様、昨年総会開催にあたり新役員選出にはご協力頂きまして、有り難うございました。皆様のたつての願いということで会長をもう1期引き受けることになりました。私なりに、公職の役を退く年齢を決めておりましたが、それを覆す皆様の熱意に負けました。

心情の吐露はこれくらいにしておき、やると決めたら任期一杯頑張るつもりです。幸いにし、副会長はじめ運営委員の方々の強力なサポートがあるとのことですので、日常活動については安心しております。2期目といたしましては、従来の活動の柱である現役への援助もさることながら、OB会員相互の親睦・交流にも力を注ぐつもりです。会費の納入についても、ご協力いただき、「OB会だより」の定期発行や、3年に1回の名簿発行が順調に行われております。今後とも、会費の納入にはご協力をお願いいたします。

さて、4月から、現役たちの活動は、新部長を迎え新たな発展に向けて出発をします。またOB会としても新部長を迎え、今まで以上に活発な活動を展開していきたいと思っております。現役とOB会員が一体となって活動を盛り上げましょう！

そして、次世代に引き継ぎができるようにしたいと思います。

## ♡阪神大震災の被災者について♡

1月17日に突然襲った兵庫県神戸市付近の大地震で当会会員の砂崎さんが被災され、一時避難され、その後、家に戻られましたが、不自由な生活をしているため見舞金を送りました。当時、名簿作成するため、原稿を整理していた幹事長が1月現在住所の判明している会員の中で、被災地域に住んでいる会員5名を把握していました。地震直後は、全然連絡がとれなかったのですが、中和さん、緒方さん等の協力により砂崎さんの無事が確認されました。いずれにしましても、今回の地震により被害を受けた方々にお見舞い申し上げます。

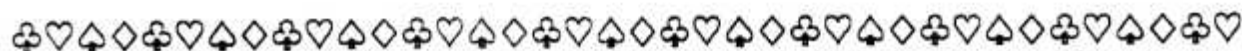
また、限られた範囲での調査ですので漏れていると思います。その他会員の被災情報を把握された方がいれば、幹事長までご連絡ください。

## ♡新会員紹介♡

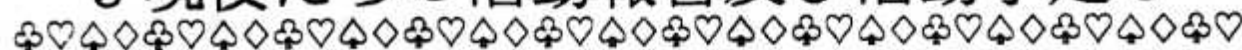
福士由香 (文学部)	竹内伸哉 (商学部)
藤崎和佳 (文学部)	岡田修一 (法学部)
山崎哲志 (経営学部)	原田善彦 (政経学部)
恒川雅人 (政経学部)	

4月から新会員になります。

よろしく、お願いします！



## § 現役たちの活動報告及び活動予定 §



平成6年度は、約20名もの新入部員を迎え、総勢約60人で活動を続けて参りました。まず、5月28日に第124回定期演奏会を板橋区立文化会館にて行いました。このコンサートにより幹部が交代しましたが、当日の演奏は、現役を退く4年生方のなせる技か、観客の皆様から好評を得ました。

続いて、7月2日に、第35回4大学ジョイントコンサートを多摩市のパルテノン多摩に於いて開催いたしました。今回は中央大学が幹事校としてコンサートを運営しましたが、今回の趣向として、タクトをバトン替わりとしてリレー形式に演奏していきました。例年のことですが、各大学ごとの個性が、選曲や演奏に反映されて自分たちが楽しむと同時に各大学の良い面を吸収しあえた演奏会だったと思います。来年は明治が幹事校ですので、後輩達へ一層のご支援をよろしくお願いいたします。

夏合宿は志賀高原にて9月11日から18日まで行い、きたる次のコンサートに向けて順調に練習が進んでいくと思われました。そして、北島部長ゼミやOB会の招待演奏に参加させて頂くことにより、ソサエティの運営資金がかなり潤い、たいへん素晴らしい経験をさせていただきましたが、計画どおりに練習が進まずにははらしたときもありました。

11月22日に江戸川区総合文化センターにて行われた第125回定期演奏会は「大安吉日」と題して執り行いましたが、28年間の長きにわたって部長をつとめてくださり、今回の演奏会をもって部長を退かれる北島部長の退任式も行いました。

平成6年度の主な活動は以上のとおりです。今後の活動予定をお知らせいたします。

平成7年5月27日(土) 第126回定期演奏会(市川市文化会館)

7月1日(土) 第36回4大学ジョイントコンサート

(板橋区立文化会館)

11月22日(水) 第127回定期演奏会(曳舟文化センター)

このような予定になっております。また、今年は駿河台記念館が取り壊され活動に少なからず影響されると思われまます。今後とも現役の活動に一層のご支援の程よろしくお願いいたします。

なお、大学当局は、取り壊す予定の記念館を修理しない方針をうちだしています。現在記念館5階の部室は雨漏りがしていますが、修理してもらえないため、楽器の保管に私たちは苦勞しています。

4月には、新入部員の勧誘にも力を注ぎ、新たな仲間を作り、ハーモニカソサエティの伝統を受け継いで頑張っていきたいと誓います。そして、新しい部長を迎え、心機一転、いままで以上に勉強に、クラブに頑張ります。

### 定期演奏会予告

#### 第126回 定期演奏会

5月27日(土)

市川市文化会館

支払い	金額	収入	金額	残高
前期繰越金				786,733
定期演奏会祝い金	100,000	年会費	915,000	
OB会だより関係費	85,523	CD売上	600,000	
紙代・送料他		賛助金	122,500	
CD制作関係費	539,182	総会参加費	331,000	
制作費・著作権料他				
総会関係費	559,352			
案内ハガキ・送料				
飲食費・記念品代他				
名簿発行関係費	2,300			
幹事会他通信費	5,885			
定期演奏会ビデオテープ	12,000			
ゴム印代	2,142			
支払い手数料	13,050			
支出合計	1,319,433	収入合計	1,968,500	
		当期繰越金		1,435,800

※参考 CD制作関係費総額 591,590-  
 本年度出費予定 名簿印刷費・「OB会だより3号」関係費ほか  
 約320,000円あります。本決算は、次回報告します。

## ♡ 運営委員紹介 ♡

1995年1月現在決まっている運営委員を紹介します。

井波 徹	(委員長)	安田正人	(企画・名簿担当)
守屋 誠	(広報担当)	阿佐美健治	(企画・名簿担当)
五十嵐敏	(広報担当)	永山一徳	(企画・名簿担当)
木下 誠	(企画・組織担当)	三瓶正浩	(企画・名簿担当)
大塚義人	(企画・組織担当)	小倉健広	(企画・名簿担当)
渡部安男	(企画・組織担当)	黒木 健	(企画・名簿担当)
龜田 朗	(企画・組織担当)	並木 守	(会計担当)
山本則枝	(企画・組織担当)		
小山 敦	(会計担当)		

### 事務局から

○会員の親睦のため県単位の住所が必要な場合、同期会等の開催、ご意見等ございましたら事務局までご連絡ください。

○ハモニカサエィOB会会員名簿訂正

P29 砂崎和範

住所欄

誤

加古川家族寮

正

夙川家族寮

## ◇ カンパ運動のその後 ◇

ハーモニカサティOB会として初めてのカンパ運動を展開し、多くの善意を結集できた中田氏の報告をします。昨年、総会に於いて中田氏より丁重なカンパに対するお礼の言葉をいただき、当会として、会員の絆を一層深めた運動の成果が現れたものとして大変喜びました。しかし昨年、12月病状が急変して逝去されたとの連絡がありました。併せて、中田氏より、丁寧な挨拶文がよせられましたので、ここに掲載します。

拝啓 ようやく春らしくなってきましたが、OBの皆様にはおで元気にお過ごしのことと存じます。

さて、一昨年皆様に大変ご心配をおかけし、お心の温かいカンパおご支援をいただきました妻 美寿は、昨年12月16日急逝いたしました。ここに謹んでご報告します。

昨年のOB総会の席上でお礼かたがたご報告申し上げましたとおり、退院後病状も安定し当日まで元気にしておりましたが、拡張型心筋症による突然の致死的不整脈により、永遠に帰らぬ人となってしまいました。突然のことで、いまだに悪夢を見ているような気持ちです。妻も皆様より寄せられました温かなご支援を励みに養生に努めておりましただけに、本当に残念な気持ちで一杯です。

最後になりましたが、多額のカンパと激励のお手紙などを寄せていただきましたこと、あらためて、感謝申し上げますとともに、ご期待にそえずこのような結果になってしまいましたことを心よりお詫び申し上げます。ありがとうございました。敬具

1995年3月

中田寿寛

ご冥福をお祈りするとともに、中田氏はこれからの人生を頑張ってくださいと思います。

## ☆ 75周年記念CDお申し込みのご案内

「OB会だより」2号でご案内したとおり、昨年より、順次頒布しております。まだ、在庫がありますので、購入していない会員がいましたら同封してある振込用紙で申し込んでください。

現役への援助のあり方は、いろいろな方法があると思いますが、定期演奏会に観客として行ってあげるのが最大の援助です。それができなければ、この記念CDの売上に協力して現役活動資金の一部として援助をしてあげましょう！

売上金から制作関係経費を除いた金額は、現役に寄付することになっています。

現在、会計報告の通り制作経費が回収された現状です。

頒布価格 (送料含む)	¥ 3, 5 0 0 —
-------------	--------------

SSSS↑↑↑↑SSSS↑↑↑↑SSSS↑↑↑↑SSSS↑↑↑↑  
年会費納入について！

年会費を収めていただいている方々は、90～100名です。その資金で約500名分の会員の諸費用（会員名簿作成・総会案内等）を賄っています。事務局も一部のOBのボランティアで行っている部分が多く、これでは、長続きすることができないと思います。少なくとも、資金的うらずけが必要です。安心して、事務局を継続できるようにしなければ、継承者を育てることはできません。

また、親睦のために各種の援助をしたいと思っても、財政的基盤が不安定なので決断できない状態です。ぜひ、会費未納者は、納入するようにしてください。

平成6年度まで納入している会員は、平成7年度分を納入するようにお願いします。

納入に際しては、同封の振込用紙を使用して卒年・何年度分かを明記してください。

年会費	5, 0 0 0 円
-----	------------